



NO. 6

2020.1.27

調理室が完成！！

給食の再開は2月1日(土)

1月15日に完成した調理室。現在、給食再開に向けて着々と準備を進めています。2月1日(土)から通常の給食を再開いたします。

2時間延長保育の夕食提供も再開します。

これまでご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。



感謝

この間、アポルテフードファクトリーさんが美味しいお弁当を届けてくれました。被災後の急なお願いにも即日対応していただけて本当に助かりました。

ナオミ保育園と空の鳥保育園では2ヶ月以上にわたり、尾山台保育園のおやつを作ってくれました。普段の2倍近い量を作るのですから、調理室の職員の方々には大きな負担であったと思います。本当にありがとうございました。



何より子どもたちが美味しそうに食べる幸せそうな表情が印象的でした。

他にも、みかん等の果物を届けてくださる方もいました。これまで、支えてくださった皆さまに心より感謝いたします。ありがとうございました。

調理職員が保育を支えていました。

本業を奪われ毎日のように保育に入ってくれていた調理職員。保育に入った事で、子どもたちとの距離はグンと近くなりました。調理職員も子どもたちも一緒に遊べなくなってしまうのはさみしい気持ちです。でも、これからは以前よりももっと作り手が見える給食になる事は間違いありません。これからは自園で給食を作れるということの幸せをかみしめてやっていきたいと思えます。



被災して保育に入って

調理師 K.M

僕自身自宅も被災して、一晚避難所で生活してから保育園の復興に向かい給食室の状況を見て調理師として、とても悲しく初めてこれほど台風の恐ろしさを痛感しました。

皆様のおかげでなんとか保育できる状態になり、職員全員が初めての状況の中、僕も給食室が復活するまでの間保育に入る事になりとても緊張していました。子どもも大人も不安だらけの中で僕に来る事は何か、すごく悩みました。自分の長所である笑顔と明るさはこのような時だからこそ大切にしなければならぬと思い、保育に入るにあたってとにかく明るく声を出して笑顔でいることを大切に過ごしました。ずっとサッカーをして育ってきたので、身体を動かすことは得意なので奥沢西保育園やポカポカ広場に行く時は全力で遊ぶことを優先していたので時には午前中で僕がばてしてしまう日もありました。

被災してから復興まで約4ヶ月。あっという間でしたが、この間保育に入ってから経験した事、子どもたちとできた関係性、職員との関わり方、全て僕たちがこれから給食を作るにあたって大切になることはもちろんですし、乗り越えたからこそ出来る尾山台保育園の姿もあると思うので、今まで以上に明るく楽しく給食を作り、子どもたちに美味しい食事と楽しい空間を提供していきたいと思います。

